

## 日本物理学会領域2役員会 議事録

日時: 2018年03月22日(木) 17:30-19:30

場所: 東京理科大学野田キャンパス K608

司会: 領域2代表 政宗

出席者: 政宗, 洲鎌, 藤田, 森田, 後藤, 高橋, 西浦, 蔵満, 大館, 白石, 森, 大島

書記: 大島

### 報告事項

#### 1. 2018年4月からの新役員

領域代表	洲鎌英雄さん(核融合科学研究所)
領域副代表	藤田隆明さん(名古屋大学)
役員	大館暁さん(核融合研)
役員	白石淳也さん(量研)
役員	森芳孝さん(光産業創成大)

- ・次期領域代表・副代表の推薦時期: 2018年秋季大会インフォーマルミーティング(⇒10月末)

#### 2. 2018年10月からの領域役員推薦

- ・領域委員: 2018年10月-2020年9月、役員: 2020年10月-2021年9月

次期領域役員推薦時期: 2019年春・年次大会インフォーマルミーティング

次期領域役員 佐々木 徹さん(長岡技術科学大学)  
次期領域役員 高橋 宏幸さん(東北大学)  
次期領域役員 山田 琢磨さん(九州大学)

- ・次期領域役員推薦次期は2019年春・年次大会インフォーマルミーティング
- ・E-mailリストに入ってもらおう。

### 3. 学生優秀発表賞 受賞者報告

#### ・2017年 Plasma Conference 2017 での受賞者

43 件（口頭発表 17 件、ポスター発表 26 件） の応募、4 名を選出  
（前回は 30 名の応募あり）

○ 赤池聖公（京都工芸繊維大学工芸科学研究科）

イオンプラズマの生成過程における巨視的不安定性とイオン漏出に関する研究

○ 白戸高志（東北大学大学院工学研究科）

相対論的 Vlasov-Maxwell 離散方程式系に関する数学的研究

○ 金 史良（九州大学総合理工学府）

乱流プラズマにおける非線形波の二次元構造の抽出

○ Nishizawa, Takashi（西澤敬之）(University of Wisconsin-Madison) Measurements of Impurity Transport Associated with Drift-wave Turbulence in a Reversed Field Pinch

・2018 年秋季大会から、物理学会が設ける賞として、「日本物理学会学生優秀発表賞」となる

### 4. 若手奨励賞（2018 年）受賞者報告

(1) 前山 伸也 名古屋大学大学院理学研究科 助教

研究題目 電子・イオンスケール乱流間のマルチスケール相互作用に関する研究

(2) 文 贊鎬（Moon, Chanho）マックス・プランクプラズマ物理学研究所 研究員

研究題目 磁化プラズマ中電子温度勾配不安定性の研究

3/23 表彰式・受賞記念講演

### 5. 2018 年秋季大会企画講演・シンポジウム提案

#### ・企画講演

1. 招待講演 レーザー分野から検討

2. 若手奨励賞受賞記念講演

3. シンポジウム提案 レーザー分野から検討

(以下、役員会後に提案された内容)

シンポジウム提案：レーザーイオン加速の現状とその応用研究（仮題）

登壇予定者

森田太智（九州大学総合理工学研究院） 趣旨説明

余語覚文（大阪大学レーザー科学研究所・実験）

福田祐仁（関西光科学研究所）

蔵満康浩（大阪大学大学院工学研究科）

城崎知至（広島大学大学院工学研究科）

森芳孝（光産業創成大学院大学）

村上匡且（大阪大学レーザー科学研究所・理論） まとめ（登壇者未定）

## 6-1 領域委員会報告

- ・学生優秀発表賞実施要綱は2017年12月の理事会で承認された。

## 6-2 学生優秀発表賞実施要綱

- ・学生優秀発表賞実施要項について2017年12月9日に理事会にて承認された。
- ・以下に内容を添付。

日本物理学会 学生優秀発表賞 実施要綱 2017年12月9日 理事会

- (0) 目的：物理学会大会における若手の優秀な発表を奨励し，大会をより活性化するために本賞を設ける。
  - (1) 賞の名称・賞状：本賞の名称は日本物理学会学生優秀発表賞とする。英語名称は，*Student Presentation Award of the Physical Society of Japan* とする。賞状は会長名において授与する。
  - (2) 対象：物理学会正会員の内の大学院生または学生会員による当該大会の学会発表（口頭またはポスター）を授賞対象とする。
  - (3) 授賞者の決定：会長／理事会は，各領域代表に受賞候補の推薦を依頼する。各領域において，附則(1)および附則(2)により，定められた審査員が発表を審査し，その結果を受けて各領域代表は受賞候補を理事会に推薦する。推薦候補については，理事会において授賞を審議・承認する。
  - (4) 公表：承認後，日本物理学会 web ページにおいて，授賞者名，授賞講演タイトル等を公表する。
  - (5) 時期：2018年秋季大会より授賞を始める。
  - (6) 取消：受賞者が本会の名誉を傷つける行為を行った場合，理事会は賞を取り消すことができる。附則
- (1) 授賞人数等：授賞人数は，本賞の趣旨を逸脱しない範囲で各領域で場合に応じて決め，領域によっては推薦者なしでも良い。附則(2) 授賞規定・審査員：各領域代表は，受賞者決定のための，審査員選抜法を含む規則を設け，これを理事会に通知し承認を受ける（初回，および変更がある場合）。各領域代表は，審査終了後，審査員名簿を受賞候補名簿と共に理事会に提出し，承認を受ける。審査員名簿の理事会承認を受賞候補承認の必要条件とする。附則(3) 仮賞状の発行：各領域において，推薦が決まった段階で，理事

会の承認を待たずに仮賞状を発行することができる。 附則(4) 受賞回数：複数受賞は妨げない。ただし、各領域の独自規則により当該領域における受賞についてこれを禁止することはできる。

## 7. 領域2 学生優秀発表賞実施要綱

- ・実施要綱が理事会で承認されたのを受け、領域2 としての実施要綱を理事会に提出し、2018年2月の理事会で承認された。
- ・複数回受賞に関しては、応募者数減少を考慮し、特に制限を設けない。
- ・以下に内容を添付

日本物理学会 領域2 学生優秀発表賞授賞 規則 2018年2月17日 日本物理学会 第620回理事会承認

### 1. 授賞の対象

学生優秀発表賞の授賞対象者は、次の資格を満たす応募者で、筆頭講演者かつ発表当日の登壇者である者に限ります。

### 2. 応募資格 および応募の方法

学生優秀発表賞に応募できる者は、講演申込みに大学・大学院または同等の機関に所属し、学部・修士・博課程 に在籍する者とします。 **1年以上日本に滞在し、かつ通常の課程の学生と同様に研究指導を受けている研究生も応募できるものとします。** 応募は学会講演申し込みと同時にを行います。応募件数は各大会一人1件までとします。

### 3. 審査委員会の構成および審査の方法

審査は、領域2代表を委員長とする審査委員会により、二段階審査で行われます。 **審査委員会は、領域2代表の指名に基づき、領域2役員会の審議を経て選出された委員により構成されます。一次審査は、経験豊富な3名の委員が実際に講演を聴き、研究内容、講演内容、質疑応答等を評価します。二次審査では、一次審査の結果を基に、審査委員会全体の合議により受賞者を決定します。**

### 4. 審査の基準

いずれの審査においても講演概要の内容、発表の分かりやすさ、発表内容の新規性や重要性、発表内容に対する学生本人の寄与度合いが総的評価されます。

### 5. 表彰

本賞は日本物理学会 が表彰するものです。受賞者には、日本物理学会会長より賞状が授与 されます。

## 8. AAPPS-DPP活動報告

- ・菊池先生より資料提供があり、政宗代表より説明があった。
- ・金沢にて2018 11/18-23 第二回年会。

国際組織委員会:三間教授

現地実行委員会上杉先生

・物理学会との協賛

(協賛：物理学会、天文学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、応物プラエレ 分科会、レーザー学会、プラ核学会、CPS-DPP, KPS-DPP, PSSI, AAAPT, Australian ITER Forum, CNS-NFPP, APS-DPP (以上決定)、 EPS-DPP(予定))

・一般公演申し込み締め切り 5/30

## 9. その他

### 9-1 US National Academies Interim Report

・USにおいて、ITER参画について今後も継続すべきか否か、議論されている。

・以下のリンクよりレポートを確認可能。

<https://doi.org/10.17226/24971>.

### 9-2 領域2講演数の推移

・2018年度は160名。これまでの3学会合同と比較して少ない。(これまで200名以上)これに関して議論があった。

・セッションごとにコーディネータを決め関係者に声がけするコーディネータ方式のほうが人も集まり、活発になるのではないか。引継ぎの観点から過去の役員もボランティアでサポートするような形が望ましい。

### 9-3 Plasma ML 加入方法の確認

・メール題目に「PlasmaML新規登録希望」、本文に自身の物理学 会会員番号と氏名を明記して、PlasmaML-owner@nifs.ac.jp に送ることで加入可能。

### 9-4 領域2懇親会

・3/23(金) 19:00-21:00 佐渡蔵 柏店

以上